



生きもの総合調査20周年記念フォーラム

滋賀の生物多様性の現状と課題

—— 滋賀県レッドデータブック2015年版より ——

滋賀県は多様な自然に恵まれ、生息・生育する野生動植物の種類、そしてそれらが構成する生態系も多様性に富んだものであるとされてきました。しかし、1997年度から始まり、20周年を迎えた「滋賀県生きもの総合調査」の結果をまとめた『滋賀県レッドデータブック2015年版』では、絶滅を危惧される掲載種は1,439種にもおよび、すでに県内から絶滅した種も15種となっています。

こうした極めて厳しい現状にある滋賀県の野生動植物に対する理解と関心を深めてもらうために、「滋賀の生物多様性の現状と課題」をテーマに生きもの総合調査20周年記念フォーラムを開催することといたしました。

滋賀県生きもの総合調査委員会 会長 小林圭介

日 時

2017年10月29日(日)
13:00 ~ 17:15

定 員

200名

参加費

無料 (事前申込不要)

会 場

滋賀県立琵琶湖博物館 ホール

滋賀県草津市下物町1091 TEL.077-568-4811(代)

交通のご案内

- バスでは、JR 草津駅西口から近江鉄道バス「からすま半島」行きで「琵琶湖博物館前」下車。約25分。
- タクシーでは、JR草津駅西口、守山駅西口から約20分。
- お車では、名神高速道路「栗東 IC」から約25分。

お問い合わせ先

滋賀県自然環境保全課 生物多様性戦略推進室

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1-1

TEL.077-528-3483 FAX.077-528-4846 (担当：南井、中島)

講演 1

1. 滋賀県の地衣類の現状と課題 柏谷博之
(国立科学博物館名誉研究員)
2. 滋賀県の蘚苔類の現状と課題 埴田 宏
(元森林総合研究所研究管理官)
3. 滋賀県の植物の現状と課題 小林圭介
(滋賀県立大学名誉教授)
村長昭義
(滋賀自然環境研究会幹事)
4. 滋賀県のその他陸生無脊椎動物の現状と課題
..... 渡辺弘之
(京都大学名誉教授)

質疑・応答

講演 2

5. 滋賀県の哺乳類の現状と課題
~ 滋賀県のコウモリを中心に ~ 前田喜四郎
(奈良教育大学名誉教授)
6. 滋賀県の鳥類の現状と課題 亀田佳代子
(琵琶湖博物館総括学芸員)
7. 滋賀県の両生・爬虫類の現状と課題 松井正文
(京都大学名誉教授)
8. 滋賀県の昆虫類の現状と課題 八尋克郎
(琵琶湖博物館総括学芸員)
9. 滋賀県の魚貝類の現状と課題 松田征也
(琵琶湖博物館総括学芸員)

質疑・応答

総括 松井正文

主催：滋賀県生きもの総合調査委員会、滋賀県

共催：滋賀県立琵琶湖博物館

後援：滋賀経済同友会、(一社) 滋賀経済産業協会、湖南企業いきもの応援団、みずすましネットワーク、滋賀自然環境研究会